

令和8年6月1日

那賀医師会 会員各位

那賀医師会
地域医療担当理事 家田 淳司

令和8年度 第3回公立那賀病院との合同勉強会のご案内

公立那賀病院との合同勉強会を下記のとおり行います。ご多忙中とは存じますが、多数のご参加をお願い致します。

記

日 時：令和8年6月11日（木）午後4時から

場 所：公立那賀病院 北別館 1階講義室

演 者：公立那賀病院
泌尿器科 西川 徹 先生

演 題：「前立線肥大症の標準的治療」

要 旨：別紙をご参照ください。

※この勉強会は日本医師会生涯教育講座：1単位
カリキュラムコード：（ 65 ）を申請中です。

※お手数ですが、B会員の先生方にもご案内下しますようお願い致します。

別紙

前立腺肥大症は中高年男性に特有の進行性疾患にして、加齢に伴い発症頻度が増す傾向にある。初期治療の多くは薬物療法より開始される。薬物治療においては 2023 年改訂の国内ガイドラインにおいて PDE 阻害薬や $\beta 3$ 作動薬の役割が明確化され、これらを用いた併用療法の有効性が示されている。ただ薬物療法のみにて症状をコントロールできればいいのだが症状の進行により、手術介入を要する症例も少なくない。手術療法は従来 of 経尿道的手術 TUR-P からレーザーによる前立腺切除術へと選択肢が増えている。これら手術療法を選択する際に合併症を有する高齢者などリスクの高い症例などには低侵襲手術 (MIST) として UroLift システムや高温水蒸気を用いた Rezum システムなども選択肢の一つとして提案されている。

以上 薬物治療から最新 of 手術治療までの現況を今回、解説する予定です。